南町民センター指定管理者クリーン・ローズの評価　【所管課：生涯教育課評価用】

評価日：平成26年8月7日
評価対象期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日

目 的	一般住民の学習、保育、休養及び集会の用に供するために設置された本施設を、地域住民で構成され社会奉仕活動を行う団体たる指定管理者が、その能力を活用しつつ、地域住民等に対する住民サービスの効果及び効率を向上させ、もって地域コミュニティや福祉の一層の増進を図ること

評 価 項 目		評 価 視 点	評価区分
1	施設の維持管理	・日常的な施設内外の清掃など利用者が気持ち良く使用できる環境を維持しているか ・定期的な巡回などで、危険箇所や異常を発見した際に、修繕や町への報告が速やかにされているか	可
2	利用者への対応	・町民の利用にあたり不公平が生じていないか ・利用日・利用時間の遵守が徹底されているか	可
3	施設運営の経費削減	・不用な電気・水道・電話などの使用を慎み経費削減に努めているか ・効率的な人員配置を行っているか	良
4	情報の管理・保護	・指定管理によって知り得た秘密や情報を外部に漏らしたり、他の目的に使用していないか ・個人情報に関する書類等の保管・保護が適切になされているか	可
5	災害時、緊急時に備えた危機管理体制	・開館時に警報が発令された場合、町と連携をとり適切な体制や処置がとれているか ・防災訓練を実施するなど、有事に備えた体制がとれているか ・館内で急病者が出た場合、適切な体制や対応がとれているか	良
6	団体の能力を活用した活動	・地域で構成された団体の特性を活かした活動を行っているか	可

評価基準

優	指定管理者の創意工夫や努力により、協定書及び仕様書、事業計画書に定めるサービス水準を大きく上回る管理運営がなされている
良	協定書及び仕様書、事業計画書に基づき、適切な管理運営がなされている
可	協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がおおむねなされている
不可	協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がなされておらず、改善を要する課題が残されている

【所管課の総合評価】

（1）　建築後約20年が経過し、設備等が老朽化してきている中、施設の維持管理をするうえで必要な施設内外での日常点検、清掃業務を実施している外、節電や効率的な人員配置に努めるなど経費削減が徹底された。
（2）　年2回全員参加で消防訓練を実施し、消防署主催のAED講習会にも参加することで、危機管理意識を強く持ち、有事に備えた活動を積極的に行った。
（3）　今年度は、社会奉仕団体の特性を活かして保育園児に抹茶のサービスを実施し、地域コミュニティの場の提供に努めた。さらに、次年度以降、地域の絆を強めるため、高齢者中心のサロン会等を企画しようとするなどの運営意欲が見られた。

【委員会の意見】

（1）　協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がおおむねなされており、所管課の評価を承認する。
（2）　人件費については、他の町民センターと比較して大幅に経費削減が図られており、評価できる。
（3）　前年対比で利用者数が減少しているので、地域住民の団体としての利点を活かし、利用者数増加を目指していただきたい。
（4）　一部委員から、クリーン・ローズが南町民センターの設置目的を効果的に達成しているのか危惧する意見が出された。そのため、今後新規自主事業を積極的に企画・運営する事を期待する。